

2024年11月14日

各位

会社名 株式会社cotta  
代表者名 代表取締役社長 黒須 綾希子  
(コード: 3359 東証グロース 福証Q-Board)  
問合せ先 取締役総務部長 後藤 眞二郎  
(TEL. 0972-85-0117)

## 通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2023年11月14日に公表しました2024年9月期(2023年10月1日~2024年9月30日)通期業績予想と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

## 記

## ●通期業績予想と実績値の差異について

(1) 2024年9月期 通期連結業績予想と実績値の差異(2023年10月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,478	百万円 836	百万円 859	百万円 577	円 銭 54.12
実績値(B)	8,951	477	534	341	31.96
増減額(B-A)	△526	△358	△324	△236	
増減率(%)	△5.6	△42.9	△37.8	△40.9	
(ご参考)前期実績 (2023年9月期)	8,615	797	830	570	53.96

(注) 1株当たり当期純利益の算出にあたり、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

## (2) 修正の理由

当社グループの主要事業である菓子・パン資材及び雑貨等の販売事業におきましては、原材料の価格が急激に高騰したことや、異常とも言える猛暑が全国的に続いた影響で、業界全体が予想外の逆風に直面いたしました。購買意欲の減退や猛暑に伴う外出控えが顕著であり、当社の業績にも大きな影響を与えました。

製菓業界は、取扱商品が必需品よりも嗜好品に近いため、景気の変動に大きく左右されやすい業界であります。経済が好調な時は消費者の購買意欲が高まり、贈答用や自分へのご褒美としての需要が増加しますが、景気が低迷すると、消費者はより節約志向となり、菓子類の購入が減少する傾向にあります。景気低迷に加え、主要原材料の価格高騰や異常気象といった外的要因に対して、当社グループとしても継続的に改善策を講じてまいりましたが、利益面で苦戦し、当初の予想に達することができませんでした。

以上